

村総第1006号
令和元年12月2日

神林地域区長会
会長 大嶋芳美様

村上市長 高橋邦芳

神林地域区長会要望

寒冷の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、貴会からの要望事項について、下記のとおり回答いたします。今後とも、市政運営の推進について、格段のご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

記

要望事項

1. 市道有明18号線の側溝改修について（有明地内）

市道有明18号線の側溝改修を要望します。有明集落開発センターから神納小学校入口までの区間は、道路幅員が約4メートルと狭く、車両がすれ違う際は、必ず側溝蓋の上に乗上げて通行している状況です。また、この区間は小中学校の通学路にもなっており通学時間帯には交通量が多く大変危険な状況です。

そのため、現状を確認頂き早急な改修をお願いします。

【回答：産業建設課】

現地の状況は確認しております。管内の側溝改修工事の進捗を考慮し検討いたします。

2. 県道岩船停車場・有明線につながる市道今宿小口川線の拡幅について（高御堂地内）

県道岩船停車場・有明線につながる市道今宿小口川線の拡幅を要望します。平成19年に完成した県道岩船停車場・有明陸橋に接続する市道今宿小口川線は、高御堂、小口川集落への大切な生活道路となっております。

しかし、接続部分の道幅が狭いため対向してくる車とのすれ違いが難しく、見通しも悪いことから危険な状況です。特に、冬期間は交互通行が出来ないため、朝夕の通勤時間帯には集落への通行に支障をきたしている状況です。

つきましては、地域住民が安心して通行できるよう拡幅工事を要望します。

【回答：産業建設課】

県道の歩道部にあるコンクリートの構造物が市道部への出入りに支障をきたしていることもあり、新潟県に対し令和元年9月2日に構造物の撤去を要望しております。市道の拡幅については、早急には実施できませんが、引き続き県とも協議をしながら対応を検討してまいります。また、冬期間の除雪に関しましてはできる限り道路幅確保に努めてまいります。

3. 環境改善（臭気対策）について（西神納地区内）

西神納地区内の環境改善を要望します。地区内にある養豚場からの悪臭に悩まされております。水のみスト噴霧による臭気軽減対策が行われているようですが、まだまだ実感として臭気の軽減が感じられない状況です。良好な生活環境を保全するためにも引き続き臭気対策の取組をお願いします。

【回答：市民生活室】

臭気軽減対策として平成29年度からタイマー装置による水噴霧を行っております。その効果について検証を行ったところ、においセンサーによる測定では一定の効果が確認されました。

市としては、引き続き事業者にはタイマー装置による水噴霧に協力を願うとともに、臭気測定や事業者に対する改善指導を粘り強く実施してまいります。

4. 市道山屋前谷線から市道山屋線間の道路拡幅と歩道の取付けについて（山屋地内）

市道山屋前谷線から市道山屋線間の道路拡幅と歩道の取付けを要望します。

学校統合により、この市道がスクールバスの送迎コースとなりますが、道路幅が狭いため通勤時間帯では対面車両との交互通行が困難となっております。

この市道には道路拡幅用地も確保されております。また、歩行者の安全帯確保のためにも併せて歩道の新設をお願いします。

【回答：産業建設課】

昨年度までに山屋前谷線の歩道設置工事を施工しました。早急な実施はできませんが、管内道路整備の進捗状況を考慮し検討いたします。

5. 赤坂川の全面改修と浚渫について（川部地内）

赤坂川の全面改修か浚渫を要望します。赤坂側の浚渫につきましては、一昨年一部実施していただきましたことに感謝申し上げます。しかし、河川改修工事が行われてから数十年が経過したことによって、堤防の法面が一部崩落している箇所や法面に木が生えて水が染み出ている箇所が数多く見受けられ、危険性が非常に高くなってきている状況です。

そのため、赤坂川の全面改修を要望します。また、全面改修が早期にできない場合は、危険箇所の浚渫をお願いします。

【回答：産業建設課】

今年度一部補修工事を実施しました。引き続き定期的に河川パトロールを実施し適切な維持管理に努めてまいります。また、堆積土砂につきましては適宜撤去を検討してまいります。

早期の全面改修は困難な状況のため、早急に修繕が必要な箇所があれば対応いたします。

6. 市道桃川牧目線道路改良について（国道7号道の駅～飯岡市道交差点）

市道桃川牧目線道路改良の早期着工を要望します。国道345号から国道7号までの間の改良工事については、早期に実施していただき、感謝申し上げます。

しかし、その先、道の駅から市道有明山田線との交差点付近までは、拡幅用地も確保されておりますが未着工の状況です。この市道は、生活道路としてだけでなく国道290号に繋がる観光道路としても重要でありますので、早期着工を要望します。

【回答：産業建設課】

要望区間と並行する新潟県管理河川である百川の改修工事が昨年度から始まっており、また昨年豪雨により市道沿いの護岸崩落が発生し修復工事が必要な状況となっています。

いずれも市道の利用・整備に関係していますので、河川改修、修復の進捗及び管内道路整備の進捗を見つつ検討させていただきます。

7. 滝矢川の早期全面改修について（平林地内）

滝矢川の早期全面改修を要望します。滝矢川の改修工事については、計画的に継続事業として実施していただいておりますが、工事の実施区間が短いということもあり、梅雨時期や突発的な豪雨の時には、未改修区間の住民は越水するのではないかと常に不安を抱いている現状であります。

つきましては、速やかに改修工事を完了し、地域住民が住宅浸水等の被害不安を解消できるようをお願いします。

【回答：産業建設課】

昨年度より、上流部（平林神社）から改修をおこなっており、今年度も引き続き実施します。早期に完了できるよう努めてまいります。

8. 信号機の設置について（七湊地内）

七湊集落の木村壽一氏宅前交差点に信号機の設置を要望します。市道の道路改良に伴い朝夕の通勤車両の流れが変わり通学時には交通量が大変多く、小学生の登校時は大変危険な状況です。

毎年小中学校PTA保護者から危険箇所として指摘されております。交差点では事故が多発していることから、早急に信号機の設置をお願いします。

【回答：市民生活室】

公安委員会から、「小学校統合によりバス通学となるため通学路としての利用は少なくなるのではないかと。調査では車両の通行量が多くないため、今後も継続して経過を観察したい。」との回答を得ていますが、現場状況を確認しながら、引き続き公安委員会に要望してまいります。